北信越高等学校新人陸上競技大会運営申し合わせ事項

1 予選番組編成

◎トラック競技

- (1) 各県予選会順位を尊重するが、最初に開催県を固定しその後、県順を抽選する。
- (2) 配列は別記番組編成表による。
- (3) 開催県以外の各県順は種目ごとに抽選する。
- (4)組・レーンは無作為に抽選する。
- (5) 同一組に同一校が入った時は、同一県の下位の学校の選手と入れ替える。
- (6) レーンに関係のない種目のコース順は、無作為に抽選する。

◎フィールド競技の試技順

(1) 無作為に抽選をする。

2 決勝番組編成

◎トラック競技において+αの進出者を決める場合は、その最下位で同タイム者がでたとき、(以下同タイム者という)は、下記の方法で決定する。

100m・200m・400m・800m・100mH・110mH・400mH・4×100mR・4×400mRの同タイム者については、レーンに余裕がある場合は次のラウンドに進める。レーンに余裕がない場合は判定写真を拡大して細部まで読み取り、着差の判定をする。それでも判定できない場合は同タイム者または代理人によって抽選する。

3. 抗議

必ず各県委員長を通して行う。

4. 投てきの計測は、原則として一投ごとに行う。

◎番組編成表

予選3組 2着+2 とする

A…開催県に固定 例)A1… A県1位、B2…B県2位

B・C・D・Eは、種目ごとに抽選を行う

配列基本例

組	A 1	B 2	C 2	D 3	E 3	A 4	B 4
組	B 1	E 1	D 2	C 3	A 3	E 4	C 4
組	C 1	D 1	E 2	A 2	В3	D 4	A 5